

Buddycom、「音声（映像）コミュニケーションツール出荷社数（ノンデスクワーカー向け） 3年連続シェア No.1」に認定

株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：平岡 秀一）が提供するデスクレスワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom（バディコム）」は、2023年4月27日、デロイトトーマツ ミック経済研究所（所在地：東京都千代田区）調査の「現場 DX をホリゾンタルに展開するデスクレス SaaS 市場の実態と展望 2023 年度版」において、「音声（映像）コミュニケーションツール出荷社数（ノンデスクワーカー向け）3年連続シェア No.1」に認定されたことをお知らせします。



デロイトトーマツミック経済研究所
「デスクレスSaaS市場の実態と展望2023年度版」

■ 調査概要

残業の上限規制、慢性的な人員不足と燃料高で疲弊する建設業・物流業、各種検査チェックの効率化を求められる設備・工場系、非接触機会が増え省人化と瞬時のコミュニケーションを求められる小売・サービス業などの「ノンデスクワーカー」に対するDX化が急務となっています。モバイルをベースにアプリ、動画、SNS、AI等を活用した「デスクレス SaaS ※1」が急成長しており、業種をまたぐホリゾンタル系「デスクレス SaaS 市場」を4分野にわたり、出荷金額、導入社数の両面から調査しています。

Buddycom は今回の調査で、インターネットを使った音声(映像)コミュニケーション系ベンダーの部門において、出荷社数3年連続シェア1位に認定されました。

※1 デスクレス SaaS とは、デジタル技術を活用して、Excel・紙・電話をベースとするフィールド・店舗などのノンデスクワーカーの生産性向上・業務効率化を推進するクラウドサービスです。本レポートでは主に業種横断的に展開するホリゾンタル系 SaaS をとらえ、特定業種にフォーカスしたバーチカル系 SaaS は除いています。

■今後の市場動向

デスクレス SaaS 市場は、161.0 億円、2022 年度には前年比139.1%の 224.0 億円と力強い成長を示しており、2025 年の大阪万博を控え高成長が継続され、600 億円を突破。リニア新幹線開業が目前となる 2027 年度には、年平均成長率 37.8%で推移し 1,157 億円の市場規模になると予測されています。

当社も引き続き高い成長を目指し、Buddycom の開発と販売を行ってまいります。

■業績に与える影響

2023 年 8 月期の業績予想に与える影響は軽微と考えます。今後開示すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせします。

■Buddycom とは (<https://www.buddycom.net/ja/index.html>)



デスクレスワーカをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報(IoT)に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。

利用実績では、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種でのコミュニケーション手段として利用されています。

株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「世界の人々を美しくつなげる」をミッションとして掲げ、デスクレスワーカをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」を提供しています。「Buddycom」は既に 600 社を超えるお客様の現場で活用されており、音声のみならず、テキスト、画像、動画、位置情報、AI などを活用することにより、あらゆる業種・業界のミッションクリティカルな現場において、新たなチームコミュニケーションを可能にするホリゾンタル×SaaS アプリケーションです。

◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【所在地】 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 7 階

【代表取締役社長】 平岡 秀一

【資本金】 5,164 万円

【設立】 2003 年 9 月

【E-mail】 pr@science-arts.com

【Web サイト】 <https://www.buddycom.net/>